

JOY OF MUSIC

Piano Etsko Tazaki

Joy of Chopin

シリーズ 第5回 ショパン

マズルカ全曲
(パデレフスキ編／全58曲)

Frédéric Chopin: Mazurkas
(Ed. Paderewski)

ピアノ 田崎 悦子

2023. 6/4 (日)
14:00開演 (13:30開場)

東京文化会館 小ホール
JR上野駅 公園改札から徒歩1分



© G.N.Lowrance

Past Concert 過去のシリーズ

'21 6/6 (Sun)

第1回 Joy of Bach

パルティータ 第1番 変ロ長調 BWV825
パルティータ 第4番 ニ長調 BWV828
パルティータ 第6番 ホ短調 BWV830

'21 11/14 (Sun)

第2回 Joy of Brahms

7つの幻想曲 Op.116
3つの間奏曲 Op.117
6つの小品 Op.118
4つの小品 Op.119

'22 6/5 (Sun)

第3回 Joy of Schubert

ピアノ ソナタ 第19番 ハ短調 D.958 (遺作)
ピアノ ソナタ 第20番 イ長調 D.959 (遺作)
ピアノ ソナタ 第21番 変ロ長調 D.960 (遺作)

'22 11/6 (Sun)

第4回 Joy of Bartók

Part1 Piano Solo

「子供のために」より
「4のバガテル」より
ハンガリー農民歌にもとづく即興曲
組曲「戸外にて」全5曲

Part2 Chamber Music

ヴァイオリン ソナタ第2番
2台のピアノと打楽器のためのソナタ

チケット料金：全席自由 一般 5,000円/学生 3,000円

【チケット取扱い】東京文化会館チケットサービス / ☎03-5685-0650 / www.t-bunka.jp
イープラス e+ / eplus.jp

主催：Joy of Music

問合せ・マネジメント・チケット取扱い：カメラータ・トウキョウ
☎03-5790-5560 www.camerata.co.jp



皆様の「声」

“Joy of Music”シリーズの初回、『Joy of Bach』に
駆けつける。すっかり魅了されてしまった。
心を奪われてしまった。Joy（喜び）を感じる。
スケールの大きさと繊細さ、地球の匂いを感じさせる人。
（中略）自由奔放でパッションに溢れている。
——— 塩嶋史郎（60代・男性／Facebookより）

全ての音に意味があり、意志があるようで、
田崎さんもこうやって全てのことに全身全霊で生きて
こられたのかな…と考えをめぐらせました。
自分の生き方や、仕事で悩んでいたのですが、
「がんばってみよう」と勇気をいただきました。
あたたかく、力強い演奏にとっても心打たれました。
——— Y. M.（20代・女性／
コンサート アンケートより）

水をうったように静かなホールで曲と人生に対する情熱と愛と理解が、つむぎ出される一音一音に込められ、その音が、あるときは激流のように圧倒的迫力で、あるときには陽光をあびて輝きながら優しく迫る。そんな一時をすごさせていただきました。
——— M. Y.（50代・男性／コンサート アンケートより）

ETSKO TAZAKI ピアニスト田崎悦子の半生

20世紀の大指揮者ゲオルグ・ショルティに認められ、シカゴ交響楽団とバルトークのピアノ協奏曲No. 2で衝撃的なデビューを飾ったのは今や伝説となった田崎悦子。

1960年代に高校卒の少女が1人日本から国際的土俵の中心地ニューヨークに飛びピアニストとして研鑽を積み重ねた30年という歳月。様々な葛藤の中で、常に自分の手で自身の道を開拓しながらヨーロッパ、アメリカ全土、日本でソロやオーケストラと共演。世界的指揮者のサヴァリッシュとスイス・ロマン交響楽団、スラットキンとセントルイス交響楽団、デプリーストとロツテルダム・フィル、小澤征爾と新日本フィル他、世界の名だたる巨匠たちが名を連ねる。
アメリカ建国200年記念音楽祭では若きアメリカのホープとして選ばれ、ケネディーセンターでリサイタル、その折にはアメリカ人作曲家ジョージ・ロックバークの「バルティータ・ヴァリエーションズ」を世界初演する。

その他ルツェルン、マルボロ、アスペン、サイトウ・キネン、草津等の国際フェスティバルでも活躍。日本ではNHK交響楽団を始め多くのオーケストラと共演。2006年から3年がかりでバッハから21世紀までのピアノ史を横断する前代未聞の企画「田崎悦子ピアノ大全集」6回シリーズ、2015年には「3大作曲家の遺言」3回シリーズでベートーヴェン、ブラームス、シューベルトの最期の作品を演奏、そのゆるぎない音楽性とヴァイタリティーは音楽界の金字塔となり、NHK-BSプレミアムで複数回放送された。2018年は、19世紀の同世代、ショパン、シューマン、リストという愛と葛藤あふれる3人の作曲家に自身を重ね田崎悦子のみが語れる人生の光と影を紡いだ2回シリーズを行う。
また、2021年春より半年に一度ずつ“Joy of Music”リサイタルシリーズを開催、“Joy of Bach”“Joy of Brahms”“Joy of Schubert”を経て、第4回“Joy of Bartók”を2022年秋に行う。
大胆でドラマティック、同時に心を震えさせる繊細さを聴衆に訴え続ける田崎の音楽は年々深さを増し、一度聞くとその魂は奪われてしまうかのよう。

現在、ハケ岳山麓に居住。2002年ピアノ合宿“Joy of Music”を立ち上げ自然の中で若い世代に真の音楽のあり方を教示し、2022年秋にオール・バルトーク・コンサートで設立20周年を祝う。

桐朋学園大学特任教授他を歴任。

Discography

●「3大作曲家の遺言シリーズ」

全4枚セット（レコード芸術特選盤）

Vol.1：ブラームスOp.117

ベートーヴェンOp.109

シューベルトD.958

Vol.2：ブラームスOp.118

ベートーヴェンOp.110

シューベルトD.959

Vol.3：ブラームスOp.119

ベートーヴェンOp.111

シューベルトD.960

●ショパン ファンタジア（レコード芸術特選盤）

●ドビュッシー&リスト（レコード芸術準特選盤）

以上、若林工房より発売中 www.waka-kb.com



●バッハ：バルティータ第4番&第6番

モーツァルト：ファンタジーK.475（レコード芸術特選盤）

●シューベルト：ピアノ・ソナタ第20番&即興曲D.935

●シューベルト：ピアノ・ソナタ第21番&即興曲D.899

●シューマン：ダヴィッド同盟舞曲集&子供の情景
フランク：前奏曲、コラルとフーガ

●シューベルト：ピアノ・ソナタ第19番&楽興の時

●リスト：ピアノ・ソナタ

シューマン：クライスレリアーナ

●バッハ：バルティータ第6番 他

シューベルト：ピアノ・ソナタ第17番（コンサート・ライブ）

以上、カメラータ・トウキョウより発売中